

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第146号

発行日 2014年1月1日発行

12月2日 JICA・田中理事長来社

あけましておめでとうございます。近藤です。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年はJICA（国際協力機構）からの依頼による講演を数多くさせていただいた年となりました。

振り返ってみますと、2月27日、JICA沖縄国際センターでの「中小企業海外展開セミナー」において「静脈産業と地球環境」という演題で講演。3月28日に帯広商工会議所、3月29日には釧路商工会議所での「中小企業海外展開事業に関する説明会」において同じ演題で。5月21日、東京本部でBOPビジネス座談会に出席。

7月23日、JICA北陸での「ODAを活用した海外展開のための民間企業支援セミナー」において、受託企業の事例紹介として。10月15日、東京市ヶ谷のJICA地球ひろばでの「BOP関連セミナー」におい

て、「ナイジェリアでの事例紹介」として。

11月28日、金沢大学での「大学コンソーシアム石川との連携講座」において「民間企業の国際協力」という課題で講演。12月12日、東京での「海外メディア本邦招聘プログラム」において「JICAとの連携により途上国でビジネスを展開する企業」という事例紹介。

これらは、JICAが公募したBOPビジネス官民連携調査に当社の案件が採択されてからのことです。講演は私自身にとっても勉強になってます。

そして、12月2日には田中理事長が来社されました。工場見学を含め予定時間をはるかに超える訪問でした。理事長にとって、こうした中小企業への視察はJICA着任後初めてとお聞きしました。私は理事長に当社が取り組んでいること、静脈産業の重要性、「和」の精神の素晴らしさ、「後始末」の大事さなどについてお伝えしまし

た。理事長は静脈産業の重要性について理解を示され、「次のミレニアム開発目標（開発分野における国際社会の共通目標）の枠組みの議論を推進する時期に入っているが、「リサイクル」への取り組みを一つの目標とすることは意義があることと思われる。議題に上がるよう取り組みたい」との心強い言葉をいただき、まさに時代は静脈産業、循環型社会を構築するときである、との認識を強くしました。



中央が田中理事長

~広報コーナー~ キラリと光る存在に

今月は、国内業務部の 根本 将広さんからコメントをいただきました！！



・ 今月の出番 ・
国内業務部
根本 将広さん

皆さまこんにちは、国内業務部の根本です。来年の3月で勤続年数が10年になります。この10年はすごく早く、本当にあっという間でした。

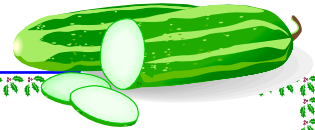
入社した時はやっていけるか不安だらけでした。就職というものの自体、会宝産業が初めてだったので、できる事をできる限りやるしかないと思い、今までしてきました。

私は好奇心旺盛な性格で、趣味だけでも、どれだけあるか自分自身でも分からない程です。最近の趣味の一つはツーリングです。年に3~5回は、ツーリングに行きます。今まで行けなかった土地や、何となく気になった場所に無計画に行く事が多いですが、今年は北海道に行こうと考えています。

熱しやすく冷めやすい性格な私ですが、これからも仕事もプライベートも頑張っていきます。



農業の取組み ~農業事業部より~



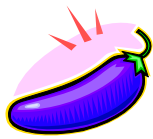
《 忍耐力抜群のトマトに感謝 》

皆さまこんにちは、農業事業部の畠中です。曇りがちな日が多く、気温も大分低い日が続き、すっかり冬らしくなりました。この時期、トマトたちにとっては厳しい日々が続いています。

その中でもトマトたちが生き活きしているのは、廃油バーナーのおかげです。本社から超低コストで廃油を分けてもらえるので、燃料費をさほど気にせず燃やす事ができます。これが灯油だとコストがかかり過ぎ、とてもじゃないですが冬場にトマト栽培はできません。おかげ様でクリスマス前まで収穫ができ、2月初めに定植もできます。まさに、廃油バーナーは私たちの栽培の要です。

12月の寒い中でもトマトたちは成長し続けます。実の熟成と共に、わき芽や葉っぱの肥大もあります。収穫を隔日くらいにしつつ、各ハウスを順番に見て回って栽培管理を行っています。一通り終わる頃に、最初のハウスでまたわき芽が伸びているのでそれをカットするといった作業を繰り返し行います。これに摘果、捻枝、誘引キャッチの付け替え等の作業も行っています。

1月は今作の片づけ、準備、次作の播種、定植と何かと忙しくなります。寒い中で苗を扱うことになるので、細心の注意をし、春頃にしっかり収穫できるように全力で取り組みます。



改善提案の事例

～年間表彰～

弊社では毎年仕事納めの時に行うことがあります。それは・・・、改善提案の表彰です。

昨年 12/28 に、部門の下半期表彰と、部門・個人の年間表彰を行いました。

下半期の部門順位はデットヒートでした。あと1件出していれば逆転していたという僅差でした。結果的には、車輛営業課の2連覇でした。

ちなみに表彰と共に賞金もあります。参考までに、優勝は3万円です！そして年間優勝も3万円です。嬉しそうな笑顔をご覧ください！！

下半期1位の車輛営業課は年間表彰も合わせると6万円の部門ボーナスです。賞金の使い道は、部門によって様々です。みんなでご飯を食べに行ったり、工具を買ったりなど色々です。

これに満足せず、次回も頑張ります!!



特級賞
大森課長

また個人の表彰も行います。これは一定レベル以上の提案を提出もしくは実行した社員に対して行います。みんなの前で手渡しをするのですが、昨年「いくら入ってるの～？」と声がかかってから、金額を言いながら渡しています。

今年からは、部門のチームを再編成しました。その理由は1人1人が今まで以上に主体的に参加するためです。本年も社員一同知恵を振り絞って、お客様の役にたてるように努力していきます。

当然の結果ですね♪

改善王になります!!

次は一位を目指します!!



第二位
国内部品課

第一位
車輛営業課

第三位
アライアンス課

今月のパチリ☆

明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

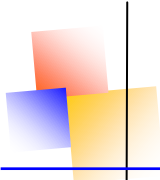
当社の農業事業部がトマトを栽培していることは、『農業の取組み』でも毎号ご紹介していますので、ご存知の方も多いかと思います。

農業事業部が丹精込めて栽培したトマトは、県内のスーパーで販売していただいたり、地元の美味しいレストランでもお料理に使用していただいています。

この他にも、週に一度社内販売もしています。お店で売られているより少ない量ですが、ワンコイン（100円）で販売しています。一度に約20袋ほど準備するのですが、社内でもトマトは大人気ですので毎回完売です。

もしかすると、毎週登場人物とコメントが変わる、写真のPOPの効果もあるのでしょうか！？（担当:松本）





相場はどうなの? ～生産部より～

皆さま、あけましておめでとうございます。会宝産業の山口です。新しい一年が始まりました。今年も何卒よろしくお願ひいたします。

2013年は鉄相場が安定して上昇し、年が終わってみれば年初より12円/kgの値上がりとなりました。2014年もこの調子で!と願う所ですが、大筋では、鉄相場は上がり過ぎてしまったとの見方が強いようです。

会宝産業では“先読み”と“後見(あとみ)”を特に重視しています。これは無理な山を張ると言った事ではなく、如何にしてリスクを回避し、動いた後にはしっかりとその行動を見直す事を、常日頃から意識するようしております。単純な事ですが、日々の仕事の中で数多く気付かされる事もあります。

オリンピック開催まではまだ少し時間も有るので、更なる高騰を期待せず、しっかりと足元をみていきたいものです。

	12月度実績
入庫台数	1,118 台
処理台数	1,050 台
ありがとうございます	

こちらをクリックして下さい!



「元気ライスプロジェクト(写真1枚で参加できるボランティア活動)」
「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。
今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願ひします。



●進捗報告
2013年12月31日現在 **5,793 SMILE**(1,336日経過)

今月のおまけ ～ 旅行委員会 ～

実は今月の13日から社員旅行に行ってきます。お客様にご迷惑をおかけすることはできませんので、2班に分かれての旅行になります。行先はアメリカのグランドキャニオンとラスベガスです。

会社としては、9年ぶりの社員旅行になります。きっかけは社長の一言でした。

「みんなにグランドキャニオンを見せてあげたいな～。あんな大自然を肌で感じたら人生観変わるぞ～。人生観って大事や～」さらに「あんな砂漠でラスベガスのような街をつくる人間の偉大さも感じてほしい」

しかしただ行くだけでいいのか? 受け身で行って人生観が変わるのか? 様々なことを考え、11月に旅行委員会(6名)が発足しました。

旅行会社の方と打合せをしたり、しおりを作ったり、社内告知をしたり・・・6名には本当に感謝です。そのおかげでみんなが主体的に関心を持って出発できそうです。

そして養った英気は仕事を通して、お客様に還元していきます。本年も何卒宜しくお願ひいたします。(担当:佐藤)



会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-25
 車輛課 (車輛引取り・査定)
 TEL 076-237-5133
 FAX 076-237-1950
 Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3
 部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
 TEL 076-237-5138
 FAX 076-237-6090
 Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>
 ご意見ご要望はこちらまで
soumu@kaiho.co.jp(担当:松島)